

仕 様 書		仕様書番号	C4-21029-1~4		
		図面番号	C4-21029-1	設 変	d 頁 1/4
製 品 名	セラミックアレスタ Y08UZ-102 (RoHS対応品)	制 定 日	1993/10/21	改訂日	2011/06/28
		作 成 部 門	営業技術部		

1. 概要

本品は、通信回線や、信号回線に誘起される雷誘導電圧等から通信機器や、その他の機器等を保護する素子です。

2. 外観・構造・寸法・表示

本品の外観・構造・寸法および表示は、表-1によります。

表-1 外観・構造・寸法・表示

品 名	図 面 番 号
Y08UZ-102B	A4-20877
Y08UZ-102L3	A4-20954

3. 定格使用温度・湿度範囲

3. 1 定格使用温度範囲 : $-40^{\circ}\text{C}\sim 90^{\circ}\text{C}$
 3. 2 定格使用湿度範囲 : 85%以下 (結露のないこと)

4. 定格保管温度・湿度範囲

4. 1 定格保管温度範囲 : $-40^{\circ}\text{C}\sim 90^{\circ}\text{C}$
 4. 2 定格保管湿度範囲 : 85%以下 (結露のないこと)

5. 電気的性能

本品の電気的性能は、表-2に示す通りです。また、試験方法および試験回路は表-4に示す通りです。

表-2 電気的性能

No	項 目	条 件	規 格	
1	直流放電開始電圧	100V/s	800~1,300V	
2	インパルス放電開始電圧	1kV/ μs	$\leq 1,500\text{V}$	
3	絶縁抵抗	DC 500V	$\geq 1,000\text{M}\Omega$	
4	静電容量	1MHz	$\leq 2.0\text{pF}$	
5	DCホールドオーバ電圧	IEEEに準拠	電 圧	135V
			遮断時間	$\leq 150\text{ms}$
6	インパルス電流耐量	8/20 μs 5kA	+5、-5回	
7	インパルス寿命	10/1,000 μs 100A	300回	
8	交流電流耐量	AC 5A 1秒	5回	
9	6~8項 試験後の特性	1項	500~1,500V	
		2項	$\leq 1,700\text{V}$	
		3項	$\geq 100\text{M}\Omega$	

注) 測定時の温度・湿度は、JIS Z 8703 (試験場所の標準状態) に記す、常温 ($20\pm 15^{\circ}\text{C}$)
 ・常湿 ($65\pm 20\%$) によります。

仕 様 書		仕様書番号	C4-21029-1~4		
		図面番号	C4-21029-2	設 変	d 頁 2/4
製品名	セラミックアレスタ Y08UZ-102 (RoHS対応品)	制 定 日	1993/10/21	改訂日	2011/06/28
		作 成 部 門	営業技術部		

6. 検査条件

本品の検査条件は、表-3に示す通りです。

表-3 検査条件

No.	検 査 項 目	検査の種類	検 査 方 式		
1	外 観 ・ 構 造 ・ 表 示	通常検査	n=20	Ac=0	Re=1
2	寸 法	通常検査	n=5	Ac=0	Re=1
3	直 流 放 電 開 始 電 圧	通常検査	水準S-4	Ac=0	Re=1
4	絶 縁 抵 抗	通常検査	水準S-4	Ac=0	Re=1

通常検査の抜取方法は、ISO 2859によります。

7. 包装形態

本品は、トレー（100個入）に入れ、さらに包装箱（1000個入）に入れます。
トレー及び包装箱には、品名、数量、Lot番号、製造社名、生産国を表示します。

8. 保証

本品の保証期間は、納入後1年とします。
保証期間内における製造者の設計または、製造上の欠陥に起因する故障が発生した場合には、その現品に限り代替品納入の処置をとらせて頂きます。

9. 環境対応（RoHS指令対応）

本製品には、「鉛」、「水銀」、「六価クロム」、「カドミウム」、「PBB（ポリ臭化ビフェニール類）」、「PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル類）」の意図的使用はしていません。

10. 環境対応の識別表示

環境対応製品を識別するため、トレー及び包装箱に『RoHS』を表示します。
(2005年9月製造ロットより表示)

<h1>仕 様 書</h1>		仕様書番号	C4-21029-1~4		
		図面番号	C4-21029-3	設 変	d 頁 3/4
製品名	セラミックアレスタ Y08UZ-102 (RoHS対応品)	制 定 日	1993/10/21	改訂日	2011/06/28
		作 成 部 門	営業技術部		

表-4 電気的性能の試験方法および試験回路

No	試験項目	試験回路	試験方法
1	直流放電開始電圧		<p>電極間に直流電圧を徐々に印加して放電を開始した時の電圧値を読む。</p> <p>電圧上昇速度：100V/s</p>
2	インパルス放電開始電圧		<p>電極間にインパルス電圧を印加して放電を開始した時の電圧値を読む。</p> <p>電圧上昇速度：1kV/μs</p>
3	絶縁抵抗		<p>絶縁抵抗計の測定電圧をDC 500Vに設定して、電極間の絶縁抵抗を測定する。</p>
4	静電容量		<p>静電容量計の測定周波数を1MHzに設定して、電極間の静電容量を測定する。</p>
5	DCホールドオーバ電圧		<p>電極間にDC135Vを給電した状態で、電極間にインパルス電流10/1000μs、100Aを印加した時の放電遮断時間を測定する。</p> <p>遮断時間：≤150ms</p>

<h1>仕 様 書</h1>		仕様書番号	C4-21029-1~4		
		図面番号	C4-21029-4	設 変	d
製品名	セラミックアレスタ Y08UZ-102 (RoHS対応品)	制 定 日	1993/10/21	改訂日	2011/06/28
		作 成 部 門	営業技術部		

表-4 電気的性能の試験方法および試験回路

No	試 験 項 目	試 験 回 路	試 験 方 法
6	インパルス電流耐量		電極間にインパルス電流 8/20 μ s, 5kAを 1~2分間隔で正極5回、負極5回印加する。
7	インパルス寿命		電極間にインパルス電流 10/1000 μ s, 100Aを 1~2分間隔で300回印加する。
8	交流電流耐量		電極間にAC10Aを1秒を 1~2分間隔で5回通電する。 周波数：50Hz